

2026年合格目標 宅地建物取引士講座

TAC LICENSE SCHOOL

受講ガイド

2025年11月～2026年10月

TAC

宅建士本試験について

❶必ずご確認ください

宅建士本試験は年1回、例年10月第3日曜日に実施されます。本試験の流れにつきましては令和7年度を参考にいたしまして下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

◎ 受験願書の配布 (令和7年度参考)

原則として6月の第1金曜日に、下記試験団体ホームページ、官報への掲載により発表されます。

◎ 受験申込受付 (令和7年度参考)

(郵送) 7月上旬～7月中旬
(インターネット) 7月上旬～7月下旬

◎ 受験料

8,200円 (令和7年度参考)

◎ 試験日

10月第3日曜日 (令和7年度参考)

◎ 受験資格

制限なし (令和7年度参考)

◎ 合格発表

令和7年11月26日 (水) (令和7年度参考)

合格者には合格証書等 (簡易書留郵便) が郵送 (当日必着ではありません) されるほか、受験番号が下記試験団体ホームページに掲載されます。不合格者のへの結果通知は、ありません。

◆宅建士試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

(一般財団法人) 不動産適正取引推進機構

TEL 03-3435-8181

ホームページアドレス <https://www.retio.or.jp>

はじめに

この度は、TAC宅建士講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから宅建士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC宅建士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC宅建士講座

宅建士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 演習・答練について	P 9
4. 公開模試について	P 12
5. 質問・相談について	P 13
6. 各種フォロー・サービス対応表	P 14
7. 各種サービス提供期限一覧	P 16
8. 教育訓練給付制度について	P 17

教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー	P 22
2. もう一度講義を受講したい場合	P 24
3. 答案の採点および成績発表について	P 25

ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について	P 27
2. 答練・演習の教室振替について	P 28
3. もう一度講義を受講したい場合	P 28

通信メディア編

1. 教材発送について	P 30
2. 答案添削の流れ	P 31
3. 学習サポート機能	P 33
4. スクーリング	P 34

巻末

1. お問い合わせ先一覧
2. TAC MAP

オンラインライブ講座については、マイページに掲載する別冊「利用ガイド」をご覧ください。

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。
登録をまだ行われていない場合は、
[https://portal.tac-school.co.jp] にアクセスし、
→[ログインページ]→[マイページ登録]と進み、
画面の案内に従って登録を完了させてください。

以下については別冊「TAC利用ガイド」
または TAC WEB SCHOOL をご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. TAC利用上の注意事項
2. 講座開始日と受講期間
3. 会員証について
4. TAC WEB SCHOOL について
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 災害時の対応・行動
9. 教材を紛失した場合
10. 住所等を変更される場合 ※
11. 在籍証明書・履修証明書について

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法

通信メディア編

1. 教材発送について
2. WEBでの受講方法
3. TAC WEB SCHOOL での受講方法
4. School Swing での受講方法

通学メディア・ 通信メディア 共 通 編

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と
異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。
教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。
※もしも会員証を忘れてしまったら…
講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。
「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。
- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		内 容								
		総合本科生SP	総合本科生S	総合本科生	速修本科生	チャレンジ本科生	実力完成本科生	スマートWe b本科生	直前パック	答練パック
入編	入門講義	民法等、宅建業法、法令上の制限の知識の全体像を解説。	●	●						
講義編	基本講義	民法等、宅建業法、法令上の制限、その他関連知識の重要な基本項目を解説。	●	●	●	●				
	チャレンジ講義	重要論点に集中し、短期間で重要論点をおさえる講義。					●			
	実力完成講義	過去問演習を行ってから解説講義を行う学習経験者向けの講義。					●			
	スマートWe b講義	試験対策上、最低限おさえるべき基本的な単元をデジタルボードを使用して解説。						●		
	解法テクニック講義	一問一答形式の過去問を用いて、正しい思考プロセスを身に着けます	●	●						
	スマートまとめ講義	基本的な単元が過去問においてどのように出題されているかを確認する講義。						●		
	直前対策講義	本試験直前の総整理講義。各科目の重要な論点を総チェック。	●	●	●				●	
演習編	過去問答練	科目毎、項目別に重要な過去問をセレクトした答練。	●							
	基礎答練	科目別で実施。基礎知識が定着しているかどうかを確認。	●	●	●	●	★	★		
	応用答練	科目別で実施。本試験で通用する応用力を養成。				●	●	★		
	直前ハーフ答練	全科目・範囲指定なしで実施。応用力を養成。	●	●	●	●			●	●
	直前答練	本試験と同形式、同時間で実施。重要な論点・出題予想論点を中心に出題。	●	●	●	●	●	●	●	●
	全国公開模試	本試験と同形式、同時間で実施。本試験予想問題でラストスパートをかけます。	●	●	●	●	●	●	●	●

各コースで実施する講義に●印がついています (★印は配布のみ・添削なし)。

2. コース別配布教材一覧

講義名		内 容	総合本科生SP	総合本科生S	総合本科生	速修本科生	チャレンジ本科生	実力完成本科生	スマートWeb本科生	直前バック	答練バック	完成予定期
入門編	入門講義	入門講義レジュメ	●	●								11月中旬
講義編	基本講義	基本テキスト 民法等	●	●	●	●	●	●	●			12月中旬
		基本テキスト 宅建業法	●	●	●	●	●	●	●			4月上旬
		基本テキスト 法令上の制限	●	●	●	●	●	●	●			6月中旬
		基本テキスト その他関連知識	●	●	●	●	●	●	●			7月下旬
	チャレンジ講義	トレーニング 民法等	●	●	●	●	●	●	●			12月中旬
		トレーニング 宅建業法	●	●	●	●	●	●	●			4月下旬
	実力完成講義	トレーニング 法令上の制限	●	●	●	●	●	●	●			6月中旬
		トレーニング その他関連知識	●	●	●	●	●	●	●			7月下旬
	解法テクニック講義	ミニテスト (※1)	●	●	●	●						実施当日
		チャレンジミニテスト (※1)						●				実施当日
		実力完成テスト (※1)							●			実施当日
演習編	解法テクニック講義	解法テクニック講義レジュメ	●	●								実施当日
	直前対策講義	直前対策講義レジュメ	●	●	●					●		8月中旬
	過去問答練	過去問答練 (全13回) (※2)	●									実施当日
	基礎答練	基礎答練 (全4回) (※3)	●	●	●	●	●	●	●			実施当日
	応用答練	応用答練 (全3回) (※4)						●	●	●		実施当日
	直前ハーフ答練	直前ハーフ答練 (全3回)	●	●	●	●				●	●	実施当日
その他	直前答練	直前答練 (全4回)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	実施当日
	全国公開模試	全国公開模試 (全1回)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	実施当日
その他		法律改正点レジュメ (※5)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7月下旬
スマート Web 本科生	スマート Web講義	スマートテキスト							●			4月上旬
		スマートトレーニング							●			4月上旬
	スマートまとめ講義	スマートまとめレジュメ							●			4月上旬

※1 ミニテスト、チャレンジミニテスト、実力完成テストは前回講義の復習テストです。第2回目以降実施いたします。

※2 過去問答練は、添削なしとなります。

※3 チャレンジ本科生、実力完成本科生をお申込の方は配布のみ・添削なしとなります。受講生に「基礎答練 (民法等①、民法等②、宅建業法、法令・その他)」を配布するタイミングは、以下のとおりです。

	基礎答練 民法等①	基礎答練 民法等②	基礎答練 宅建業法	基礎答練 法令・その他
チャレンジ本科生	民法等講義 第4回	民法等講義 第7回	宅建業法講義 第7回	法令・その他講義 第7回
実力完成本科生	民法等講義 第6回	民法等講義 第11回	宅建業法講義 第7回	その他関連知識講義 第2回

※4 スマートWeb本科生をお申込の方は配布のみ・添削なしとなります。

※5 教室講座受講生に「法律改正点レジュメ」を配布するタイミングは、完成予定期後直近の講義時です。

※教材の訂正情報について

配布教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの【正誤情報】メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

3. データ等での提供教材一覧

入門編	入門講義	入門講義レジュメ
講義編	基本講義	基本テキスト 民法等
		基本テキスト 宅建業法
		基本テキスト 法令上の制限
	チャレンジ講義	基本テキスト その他関連知識
		ミニテスト (Web ミニテストにて)
	実力完成講義	チャレンジミニテスト (Web ミニテストにて)
		実力完成テスト (Web ミニテストにて)
演習編	過去問答練	過去問答練 (全 13 回)
	基礎答練	基礎答練 (全 4 回)
	応用答練	応用答練 (全 3 回)
	直前ハーフ答練	直前ハーフ答練 (全 3 回)
	直前答練	直前答練 (全 4 回)
	全国公開模試	全国公開模試 (全 1 回)

※上記教材は TACWEBSCHOOL にて UP 予定です。UP 形式・時期は TACWEBSCHOOL にて 12 月中旬ごろにお知らせします。

※上記のほか、スマートトレーニング・トレーニングを WEB トレーニング形式にてご提供します

※なお、お申込みコースの配布教材と同様になります。

3 演習・答練について

演習や答練の実施は、種類によって異なります。採点方法と答案返却方法も合わせてご確認ください。
なお、登録講習修了者の免除問題については、各答練の問題冊子の表紙の（注意事項）をご参照ください。

◆実施テスト類一覧

テスト名	回数	科目内容	問題数 (※1)	解答時間	返却方法			
					教室	ビデオブース	通信	
ミニテスト	各回	講義の復習	20問/回	10分	Webミニテストにて採点・解答を表示いたします。			
チャレンジミニテスト	各回							
実力完成テスト	各回		10問/回					
過去問答練 (※3)	全13回	過去問演習	25問/回	次頁参照	添削なしとなります。詳細は次頁参照。			
基礎答練 (※4)	第1回	民法等	25問	60分	コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後にTAC WEB SCHOOL のマイページに個人成績表が掲載されます。 基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練は教育訓練給付制度通信講座の添削提出率対象答案です。			
	第2回	民法等		60分				
	第3回	宅建業法		60分				
	第4回	法令/その他		50分				
応用答練 (※5)	第1回	民法等	30問	80分	コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後にTAC WEB SCHOOL のマイページに個人成績表が掲載されます。 基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練は教育訓練給付制度通信講座の添削提出率対象答案です。			
	第2回	宅建業法		70分				
	第3回	法令/その他		60分				
直前ハーフ答練	第1回	全範用	25問	60分	コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後にTAC WEB SCHOOL のマイページに個人成績表が掲載されます。 基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練は教育訓練給付制度通信講座の添削提出率対象答案です。			
	第2回							
	第3回							
直前答練	第1回	全範用	50問	120分	コンピューターによる採点を行います。 答練実施後、7日～10日後にTAC WEB SCHOOL のマイページに個人成績表が掲載されます。 基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練は教育訓練給付制度通信講座の添削提出率対象答案です。			
	第2回							
	第3回							
	第4回							

※1 本試験の出題傾向によって、問題数・解答時間は変更させていただく場合があります。

※2 過去問答練は添削なしとなります。

※3 チャレンジ本科生・実力完成本科生は配布のみ（添削なし）となります。

※4 スマートWe b本科生は配布のみ（添削なし）となります。

1. ミニテスト

前回の基本講義内容の確認として、講義開始から10分程度で行います。積極的に受講し、高得点を目指してください。

解答形式：

原則として一問一答ですが、穴埋め式・選択式の問題を出題することもあります。

答案について：

TAC WEB SCHOOL の「Web ミニテスト」にて実施・採点いたします。

採点結果はTAC WEB SCHOOL の「Web ミニテスト」にて確認いただけます。

2. 過去問答練

過去に本試験で出題された問題を素材に、問題演習の訓練をします。

実施方法：

教室講座の方は、通常の講義時間内に問題（各回 25 問）を解き、終了後「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義を行います。ビデオブース講座・Web 通信講座の方は問題をご自身で解いてから、解説講義を受講してください。科目・回により解答制限時間が異なりますのでご注意ください。

民法等 (全5回) 各回約 80 分答練+解説

宅建業法 (全4回) 各回約 70 分答練+解説

法令上の制限 (全3回) 各回約 70 分答練+解説

その他関連知識 (全1回) 約 70 分答練+解説

解答形式：

専用解答用紙を使い、各回 25 問中 10 問については、「○」・「×」だけではなく、「○」・「×」と考えた理由を記載していただき、その解説講義の受講により、正しい過去問分析の方法を習得します。

答案について：

各回、専用解答用紙に解答します。自己採点ですので、ご提出の必要はありません。

3. 基礎答練／応用答練／直前ハーフ答練／直前答練

基礎答練・応用答練は科目別の答練で、基礎知識の確認、応用力の養成を目標にしてください。直前ハーフ答練は本試験と同形式の答練への橋渡しとなる「25 問・1 時間」の答練です。直前答練は、本試験同様の形式・時間で行い、直前期の総仕上げとなります。

実施方法：

基礎答練・応用答練は科目により解答制限時間が異なりますのでご注意ください。教室講座の方は、通常の講義時間内に問題を解き、終了後「解答解説」を配付します。休憩をはさみ、引き続き答練の解説講義を行います。ビデオブース講座・Web 通信講座の方は、問題をご自身で解いてから、解説講義を受講してください。

解答形式：

マークシート方式あるいはWEB にて解答します。

皆さんが出した答案をコンピューター採点し、得点や全国レベルでの順位がわかるようになっています。

答案について：

ご提出いただいたマークシートは返却いたしません。答練実施後、7日～10日後に、TAC WEB SCHOOLのマイページに個人成績表をアップいたします。

なお、以下の点にご注意ください。

- ①同一の答練につき、複数回を提出されましても、成績処理は最初の1回のみで、更新されません。
- ②答練の得点分布表は、週1回のペースで更新され、閲覧できますが、個人成績表掲載のタイミングとずれる場合がありますので、ご了承ください。

4 公開模試について

2026年合格目標の全国公開模試の会場受験実施予定日は以下のとおりです。

全国公開模試　：9月30日（水）～10月4日（日）（予定）

総合本科生S P・総合本科生S・総合本科生・速修本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生・スマートW e b本科生・答練本科生・直前パック・答練パック受講生の方は、お申込みのコースに全国公開模試が含まれているため、別途お申込みの必要はございません。会場受験（上記日程のうちいずれか1回）のほか、自宅受験を選択することができます。

ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（模試受験登録手続といいます）が必要となります。実施日程・手続期限などの詳細は6月上旬に「全国公開模試 受験登録手続のご案内」にてお知らせいたしますので、そちらをご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの全国模試は教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

〔全国公開模試が含まれるコース〕

総合本科生S P／総合本科生S／総合本科生／速修本科生／チャレンジ本科生／実力完成本科生／スマートW e b本科生／答練本科生／直前パック／答練パック

⇒模試受験登録手続（6月上旬ご案内）をお願いいたします。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講義開始前・終了後（教室講座・オンライン通信講座②のみ）

講義時間の前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。また、質問が長い場合は、質問内容を書面にしてご用意していただき、会員番号と氏名を明記の上、担当講師に直接手渡してください。

②オンライン通信講座は講師の指示に従ってチャット等でご質問いただきます。

2. 質問メール

学習サポート内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。同じく学習サポート内の「よくある質問」も参考にしてください。

※質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約1週間で回答します。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3学習サポート機能**」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7各種サービス提供期限一覧**」をご覧ください。

3. 質問内容について

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。

パック生・単科生につきましては、受講パック・単科に含まれている科目のみ質問を受付いたします（ただし、答練に関する質問は全科目受け付けます）。

受け付けできない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれません、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問メールは上手に使って実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的であればあるほど、講師も確実に回答することができます。
- (3) 回答するのは配布している教材、講義内容に限ります。その他のご質問にはお答えいたしません。な何卒ご了承ください。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本科生				パック生・単科生		
	教室講座	ビデオブース講座	オンライン通信講座	Web通信講座	教室講座	ビデオブース講座	Web通信講座
クラス振替出席フォロー	●	—	—	—	●	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/ 回)	—	—	—	◎ (500円/ 回)	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	—	●	—
クラス重複出席フォロー	●	—	—	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー	◎ (500円/ 回)	◎ (500円/ 回)	—	—	—	—	—
Web講義フォロー	●	●	—	●	●	●	●
アーカイブ講義フォロー	—	—	●	—	—	—	—
追っかけフォロー	●	—	—	—	●	—	—
スクーリング	—	—	—	—	—	—	—
質問メール	●	●	●	●	●	●	●

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要）。単科生・オプション講座については、利用できないコースがございますのでお申込時にご確認ください。 ※同一コースに限ります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です 〔要予約・1講義500円（税込）〕。 ※総合本科生SPに含まれている過去問答練の振替フォローは無料です。 ※答練本科生は無料です。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。

クラス重複出席フォロー	<p>もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。</p> <p>※同一コースに限ります。</p> <p>各回1回までとなります。「答練本科生」は適用外です。また、下記講義・答練および全国公開模試はご利用いただけません。</p> <p>〔過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試〕</p>
ビデオブース重複フォロー	<p>もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です。</p> <p>〔要予約・1講義500円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。</p> <p>※同一コースに限ります。</p> <p>各回1回までとなります。「答練本科生」は適用外です。また、下記講義・答練および全国公開模試はご利用いただけません。</p> <p>〔過去問答練・基礎答練・応用答練・直前答練・全国公開模試〕</p>
W e b講義フォロー	教室講義を収録した動画をW e bにて視聴できます。
アーカイブフォロー	オンラインライブ通信で配信された動画を視聴できます。
追っかけフォロー	開講日後に申し込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
スクーリング	宅建講座はスクーリング制度はございません。
学習サポート	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「講座からのお知らせ」「正誤情報」等のメニューから構成されています。
質問電話	宅建士講座では質問電話サービスはございません。

7 各種サービス提供期限一覧

宅建士講座

各種サービス提供期限一覧 [2026年合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2026/10/31 (会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの教材受け渡し請求期限	2026/10/31	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。 予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー）視聴期限	2026/10/31	ビデオブースのご予約は、 <u>2026/10/30</u> までにお手続きください。
通信メディアの教材問い合わせ期限	2026/10/31	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画利用期限	2026/10/31	期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
学習サポート利用期限	2026/10/31	期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問メール	2026/10/9	本試験までに質問回答できるのは、 <u>2026/10/9</u> TAC必着分とさせていただきます。 なお、10/10以降に届いたメールの回答文は、マイページにて確認できない場合がありますので、ご了承ください。 ※本科生・パック生は回数無制限、単科生・オプション講座はご利用いただけません。
質問電話利用期限	—	宅建士講座につきましては、質問電話制度はございません。
基礎答練答案提出期限	2026/10/9 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
応用答練答案提出期限	2026/10/9 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
直前ハーフ答練答案提出期限	2026/10/9 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。
直前答練答案提出期限（教室実施分を除く）	2026/10/9 <u>TAC必着</u>	期限内にご提出いただいた答案は、成績処理の上、マイページに成績表をアップします。

注1：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注2：通信メディア受講で教育訓練給付金制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、通学メディア・通信メディア共通編「**8教育訓練給付制度について**」のページを参照してください。

注3：答練は成績処理期間の関係上、サービス提供期限以降に提出されても採点処理はできません。

注4：総合成績表の最終更新・掲載日はマイページにてご確認ください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、全て「一般教育訓練」についての内容です。現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」ではありませんのでご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。[2025年10月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細ならびに対象コースは「TAC教育訓練給付制度パンフレット」でも必ずご確認ください。

通学メディア	総合本科生SP1us（12月開講・1月開講・2月開講） 総合本科生S（1月開講・2月開講・3月開講・4月開講） 総合本科生（4月開講・5月開講） 速修本科生（5月開講・6月開講） チャレンジ本科生（7月開講・8月開講）
通信メディア	総合本科生SP1us〔10ヶ月〕 総合本科生S〔9ヶ月〕 総合本科生〔7ヶ月〕 速修本科生〔5ヶ月〕 スマートWeb本科生〔6ヶ月〕

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヶ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけですと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居所の確認ができるものをご提示ください。郵送で提出する場合は、本人および住居所の確認ができるもののコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。

ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただく事をお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読み取りを受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC Web School」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認いただけます。

修了日までに出席率80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

専用スキャナーが教室に設置されている場合は、受講の際に必ずご自身で読み取りを行ってください。1日2講義以上ある場合は講義ごとにスキャンを行ってください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

Webフォローでの受講や資料の取り扱いだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率80%以上並びに修了試験において正答率60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

添削答案をご提出の際は専用の封筒でご郵送ください。白紙答案や著しく解答の記入が少ない答案は提出と認められませんのでご注意ください。

スクーリングに出席された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せず、通常通り郵送にてご提出ください。

〔総合本科生SP1u's・総合本科生S・総合本科生・速修本科生〕

●基礎答練／全4回 ●直前ハーフ答練／全3回 ●直前答練／全4回 合計11回

〔スマートWeb本科生〕

●直前答練／全4回

受講期間と修了日について

受講される講座の初回発送日から 17 ページ記載の受講期間を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別に TAC よりご案内をお送りします。

修了日までは答案を受け付けいたしますが、採点（成績表掲載）を希望される場合は講座が定める期日までにご提出ください。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web 配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度 修了試験について

修了試験は受講後半に [TAC Web School] ⇒ [学習フォロー] ⇒ [Web 答練] で実施いたします。

下記期間にアクセスしていただき、設定されている解答送信期限内に解答送信してください。

実施期間 8 月中旬～9 月中旬に実施予定

正答率60%以上に満たなかった方や期間内に解答できなかった方で追試をご希望の方は、校舎受付窓口もしくは給付金係にお申出ください。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

5. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日に TAC より「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の 3 点を郵送いたします。修了日から 1 週間以内に書類が届かない場合は至急 TAC までご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

6. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して 1 ヶ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。 2 年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

7. 教育訓練給付制度に関する詳細

- TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>



- ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html



- TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。



教室講座編

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~20) も
ご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と
異なる場合がございます。
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

※同一コースに限ります。マークシート答案の成績処理は一回のみです。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー テスト類の採点・添削も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) マークシート答案の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます。[要予約、有料¥500(税込)]詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Web講義フォロー(標準装備) ※マークシート答案の採点・添削も受けられます(答案は校舎窓口に提出)。	ご自身の端末でWebの講義を視聴できます。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて、視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOLをご参照ください。

◇有料〔1回につき 500 円 (税込)〕、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

テスト類(ミニテスト・実力完成テスト除く)も校舎窓口にご提出いただければ採点・添削も受けられます
が、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。

成績表はTAC WEB SCHOOL マイページ上へ PDF 掲載となります。

3. Web講義フォロー

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇当講座は、Web講義フォロー標準装備（無料）となります。

◇Web講義フォローをご利用になる場合は、必ず下記 TACホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および、無料デモ体験版の動作をご確認ください。

<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web講義フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

テスト類（ミニテスト・実力完成テスト除く）も校舎窓口にご提出いただければ採点・添削も受けられます
が、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。

成績表はTAC WEB SCHOOL マイページ上へPDF掲載となります。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

1. 対象コース：本科生（同一コースに限ります）。

2. 対象講義：基本講義をはじめとする「～講義」という名称のもの。

【下記の答練・講義・講座は、重複受講はできません】

過去問答練・基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練・全国公開模試・やまかけ3日漬講座

3. 回数：会員証に記載されている回数ご利用いただけます。

4. 利用方法：2つの方法でご利用できます。

(1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。

(2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、TAC WEB SCHOOL をご参照ください。

3 答案の採点および成績発表について

1. ミニテストの返却について

ミニテストは、TACWEBSCHOOL の WEB ミニテストにてオンライン上にて回答いただけます。

2. 欠席フォロー利用時のミニテストの返却について

＜クラス振替出席フォロー・ビデオブース振替フォロー・Web 講義フォロー＞

ミニテストは TACWEBSCHOOL の WEB ミニテストにてオンライン上にて回答いただけます。

欠席した場合も必ずミニテストを実施し、復習できているかどうかのチェックを行うことが合格するため大切です。是非すべての講義のミニテストを行うようにしてください。

3. 答練（基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練）の個人成績表について

提出した答練の成績結果は、実施日の 7~10 日後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。

欠席した場合は登録校舎窓口にて教材を受け取り、マークシートあるいは Web 答練にて必ずご提出ください。（提出はマークシート、Web 答練どちらか一方、一枚のみです。TAC WEB SCHOOL に問題の掲載もあるので校舎に取りいけない場合にはオンライン上で問題を確認し解答ください。）

合格するためには答練にてできていないところの確認を行うことが大切です。欠席した場合も答練を実施し、できていないところの確認し復習にお役立てください。

※過去問答練は自己採点となり、提出は不要です。

※チャレンジ本科生・実力完成本科生の方の基礎答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※成績結果のマイページへの掲載までの期間は実施日・実施時間帯によって異なります。予めご了承ください。

※成績分析データ（分析表）・成績優秀者一覧への反映まで時間がかかる場合があります。予めご了承ください。

ビデオブース

講 座 編

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~20) も
ご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と
異なる場合がございます。

詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオベースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願ひいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。詳しくは
通学メディア・通信メディア共通編「**③演習・答練について**」をご確認ください。

(2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。

提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**⑦各種サービス提供期限一覧**」にてご確認ください。

(3) 答案の返却について

①ミニテストについて

TAC WEB SCHOOL の「Web ミニテスト」にて実施・採点いたします。

②答練（基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練）の成績表返却について

答練の成績結果は、約 7 日～10 日後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。TAC WEB SCHOOL の利用方法は、別冊「TAC 利用ガイド」通信メディア編「**②TAC WEB SCHOOL 利用方法**」をご参照ください。

※過去問答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※チャレンジ本科生・実力完成本科生をお申込の方は、基礎答練は自己採点となります。ご提出の必要はございません。

※答練の成績表のマイページへのアップまでの期間はご提出いただいた日時によって異なります。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却答案の保管期限を講座ごとに定めています。保管期限を過ぎた答案は処分いたしますので、各自お早めにお持ち帰りください。保管期限につきましては、通学メディア・通信メディア共通編「**⑦各種サービス提供期限一覧**」にてご確認ください。

2 答練・演習の教室振替について

基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練に限り、ビデオブースに代えて教室講座に出席していただくことができます。是非、教室講座の受講生と一緒に答練・演習を受けてみてください。

●地区 教室講座開講地区のみ

お手続きは不要です。

会員証を持参の上、教室講義に出席してください。日程は、TACホームページ記載の教室講座日程表で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※定員に達したクラスについては、受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

※採点後の答案は、「**1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について**」に準じて返却致します。

3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

1. 対象コース：本科生（同一コースに限ります）

2. 対象講義：基本講義をはじめとする「～講義」という名称のもの。

【下記の答練・講義・講座は、重複受講はできません】

過去問答練・基礎答練・応用答練・直前ハーフ答練・直前答練・全国公開模試・やまかけ3日漬講座

3. 回数：会員証に記載されている回数ご利用いただけます。

4. 利用方法：ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり 500 円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオブースのご利用には、事前に予約が必要です。

通信メディア編

【Web通信講座】

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~20) もご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。

詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

1 教材発送について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

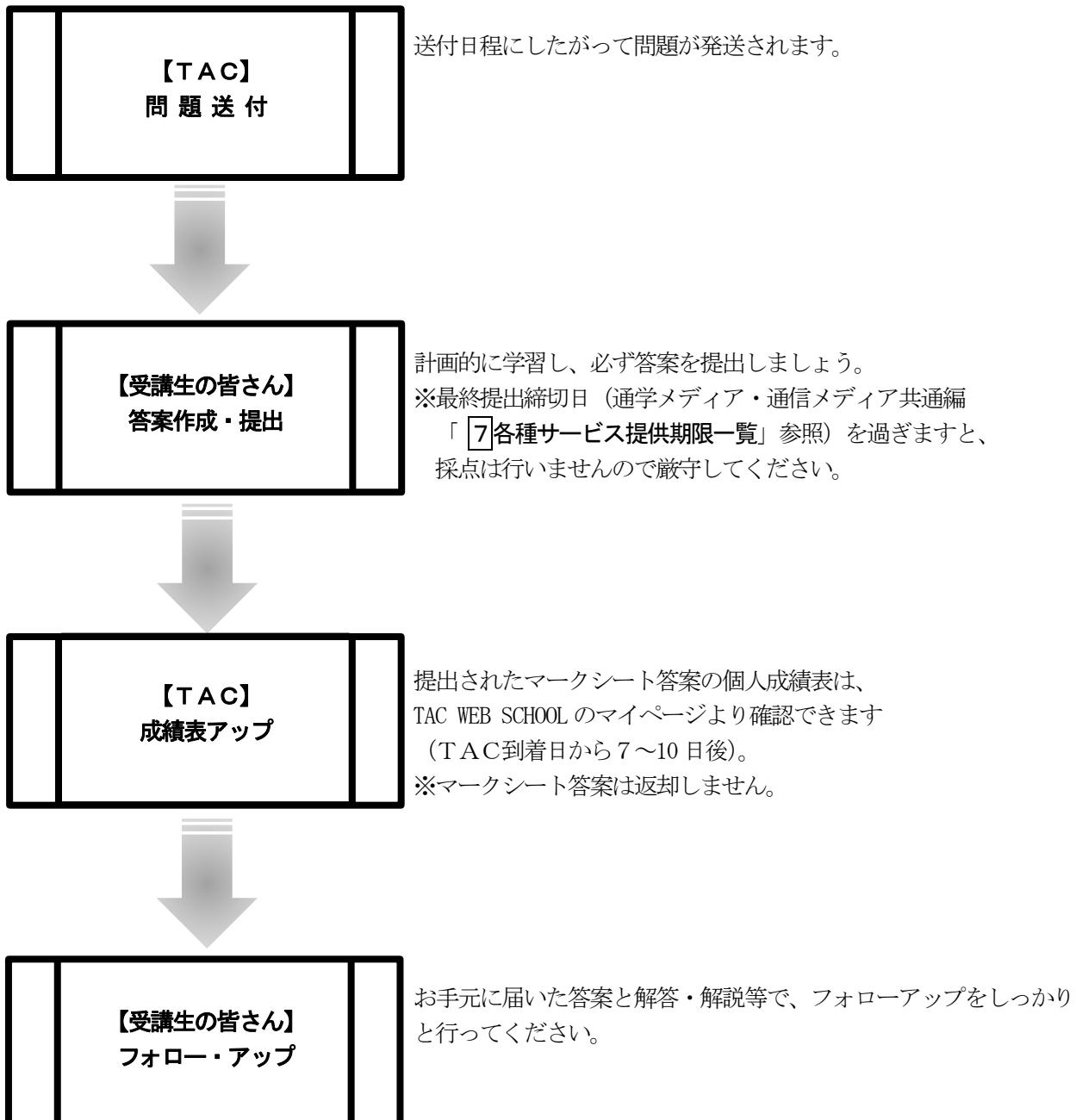
教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

2 答案添削の流れ

1. 添削システム



2. 答案作成上の注意

(マークシートにて提出)

①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
※消せるボールペンも不可。

②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがあります。ご記入には十分ご注意ください。

(Web答練にて提出)

①TACWEB SCHOOLの右上の学習サポートからWeb答練を選択し、実施する答練を選び、実施します。

②解答後は選択した番号の確認はできず、成績表にて確認となるため、お手元に選択した番号が確認できるようスマートフォンで撮影あるいはメモをとって控えてください。



学習サポート

学習記録

ビデオブース予約・
教室検索

初めての方

教材発送状況

模擬受験登録

ヘルプ

▲ トップ > 学習サポート > Web答練・模試

Web答練・模試一覧

最終解答期限

タイトル

ステータス

解答日

3. 答案最終提出締切日

各種答練には最終提出締切日がございます。

通学メディア・通信メディア共通編「**7各種サービス提供期限一覧**」をご確認ください。

※教育訓練給付制度をご利用の方は、ご自身の修了日が提出の最終締切日となります。

4. 答案郵送の方法

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18
TAC通信教育部 行

5. お問い合わせ

答練の答案到着状況に関するお問い合わせ（公開模試を除く）

TAC通信教育部・答案管理担当

03-5276-8534

10:00～17:00 土・日・祝を除く

3 学習サポート機能

TAC WEB SCHOOL では様々な学習サポート機能で、受講生と講師による双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、学習のポイントや応援メッセージが掲載される「講師からのメッセージ」など、フォローアップ体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆講師からのメッセージ

講師から学習に関するポイントや本試験時の心構えなど、様々なメッセージが届けられます。講師からの熱いアドバイスやメッセージに学習のモチベーションが上がること間違いなしです。

1. ご利用方法

学習サポート機能は TAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[http://portal.tac-school.co.jp] にアクセスし、→[ログインページへ] → [マイページ登録] と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TAC では学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先は TAC WEB SCHOOL をご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカー・プロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

宅建講座にはスクーリングはありません。

✿お問い合わせ先一覧✿

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

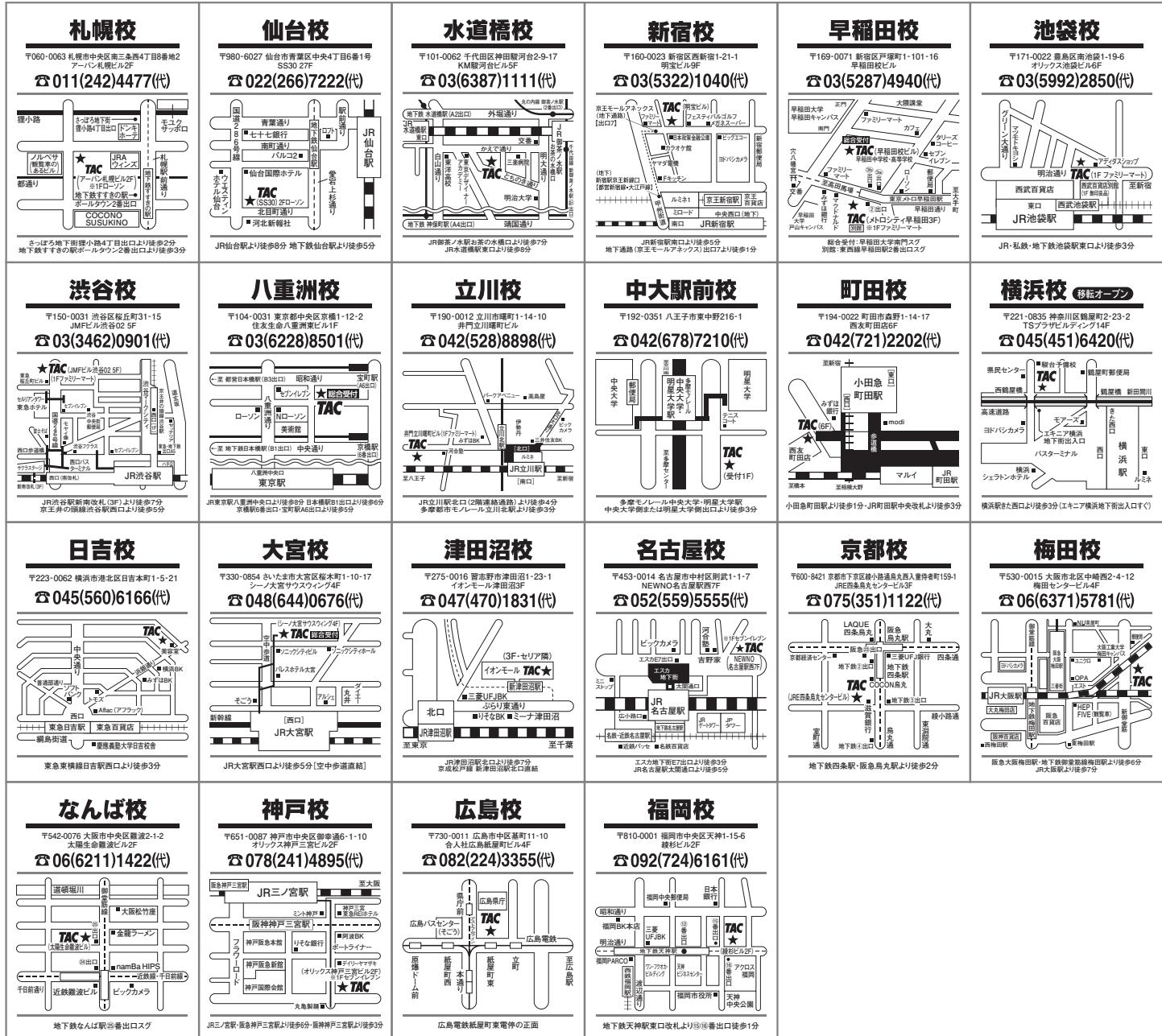
お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問

<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 <u>5質問・相談について</u> 」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版「オンラインストア」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。



[TAC提携校]

群馬校 中央総合学院内 〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分 ☎ 027(226)1823(代)	富山校 富山情報ビジネス専門学校 〒939-0341 富山市城ヶ崎576 B館2フロアセンター内 JR小杉駅北口より徒歩8分 ☎ 0766(55)5513(代)	金沢校 エルアンドエルシステム北陸 〒921-0844 富山市米原町7-28-1 JR金沢駅より徒歩3分 ☎ 076(245)7605(代)	岡山校 穴吹カレッジサービス 〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18 イコニココト5F JR岡山駅出口より徒歩3分 ☎ 086(236)0225(代)	福山校 穴吹カレッジキャリアアップスクール 〒720-0066 岡山市三之丸町30-1 福山駅構内サンクーションララス福山3F JR福山駅より徒歩4分 ☎ 084(991)0250(代)
徳島校 穴吹カレッジキャリアアップスクール 〒770-0832 徳島市寺島町東3-12-7 マスビル3F JR徳島駅より徒歩1分 ☎ 088(653)3588(代)	大分校 学校法人府内学園内 〒870-0839 大分市金池町1-8-5 府内エデュケーションビル内 JR大分駅より徒歩3分 ☎ 097(546)5224(代)	熊本校 税理士法人東京会計グループ 〒860-0844 熊本中央区水道町9-29 フィレットビル水道町 市電水道町駅停りより徒歩1分 ☎ 096(323)3622(代)	宮崎校 宮崎ビジネス公務員専門学校内 〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分 ☎ 0985(22)6881(代)	沖縄校 • 那覇校舎 〒902-0067 那覇市安里44-4 安里三叉路より徒歩1分 ☎ 098(864)2670(代) • 中部校舎 098(931)1661 〒904-0022 沖縄県糸田3-7-33

最新の情報は
HPにてご確認ください。

TAC 校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。